

第 65 期 事業報告

(2020 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日)

1 概 要

- (1) 総事業収入は 9,208 百万円となり、年度計画に対して 432 百万円（計画比 104.9%）の増収であったが、対前年度比では 170 百万円の減収（前年度比 98.2%）となった。
- (2) 支出は、外部委託費用が増加したが、業務平準化や職員の意識改革が定着してきた結果、労務関連費用は前年度並みに抑制できた。また、固定資産購入の一部を次年度に先送りし減価償却費の圧縮を図った結果、支出総額は 8,646 百万円となり、計画に対して 16 百万円（計画比 99.8%）減少したが、対前年度比では 58 百万円（前年度比 100.7%）の増加となった。
- (3) 今期の健康診断受診人員は、全支部合計で 893,910 名（対前年度比 94.4%）であった。
- (4) 作業環境測定実施事業所は本支部合わせて延 1,791 事業所（前年度 2,031：前年度比 88.2%）、環境計量については 19 事業所（同 16）である。

2 健康診断事業及び作業環境測定事業の取組み

(1) 健康診断事業等の実績

(単位：千円)

	2020 年度 実績 ①	修正計画 ②	差 (①-②)	率 %	2019 年度 実績 ③	差 (①-③)	率 %
巡回型健康診断	7,452,488	7,044,204	408,284	105.8	7,545,802	▲93,314	98.7
施設型健康診断	1,470,857	1,437,748	33,109	102.3	1,504,095	▲33,238	97.8
作業環境測定	181,394	173,028	8,366	104.8	198,540	▲17,146	91.4
外 来 収 入	58,468	75,723	▲17,255	77.2	81,704	▲23,236	71.6
そ の 他 収 入	45,103	45,852	▲749	98.4	48,184	▲3,081	93.6
合 計	9,208,310	8,776,555	431,755	104.9	9,378,325	▲170,015	98.2

(2) 健康診断受診者数

(単位：人・%)

	定期健診	生活習慣病	特殊健診	その他健診	計	前年実績	差	前年比
東京支部	95,469	70,849	28,678	18,064	213,060	235,913	▲22,853	90.3
青森県支部	28,360	24,113	12,819	54	65,346	67,751	▲2,405	96.5
東北支部	48,808	47,292	30,171	148	126,419	130,013	▲3,594	97.2
茨城県支部	42,958	41,311	25,407	2	109,678	14,388	▲4,710	95.9
群馬県支部	30,458	23,255	7,054	1,955	62,722	63,885	▲1,163	98.2
長野県支部	19,650	77,054	27,556	83	124,343	133,686	▲9,343	93.0
東海支部	61,440	50,366	30,933	1,189	143,928	150,502	▲6,574	95.6
東海診療所	9,678	21,068	438	0	31,184	32,704	▲1,520	95.4
九段クリニック	3,196	12,200	892	942	17,230	17,628	▲398	97.7
計	340,017	367,508	163,948	22,437	893,910	946,470	▲52,560	94.4
前年実績	367,116	370,473	181,983	26,898	946,470			
差	▲27,099	▲2,965	▲18,035	▲4,461	▲52,560	—	—	—
対前年度%	92.6	99.2	90.1	83.4	94.4			

(3) 作業環境測定等実施事業所数 () 内は前年度

① 2020年度作業環境測定延事業所数

本 部	766	(995)		
東 北 支 部	578	(573)		
茨 城 県 支 部	315	(295)		
東 海 支 部	132	(168)		
計	1,791	(2,031)	前年度比	88.2% (101.6%)

② 2020年度環境計量事業所数

19事業所 (16)

測定項目別件数 大気 15事業所 (13) 騒音 6事業所 (4) 振動 8事業所 (5)

3 公益目的支出計画

当協会は、一般財団法人への移行認可に当たり、健康確保事業を実施事業として公益目的支出計画を提出している。当協会が公益目的支出期間中は毎事業年度終了後に「公益目的支出計画実施報告書」を内閣府に提出することになっている。

2020年度の事業費実績は 22,980 千円 (計画額 23,576 千円) で計画との差異は 596 千円であった。

4 検診車の整備

今期は、胃・胸部車 1 台 (本部・東京支部) を新規購入し、マンモグラフィー車 1 台 (共同使用) を更新した。現在、胃・胸部車は 22 台 (含む予備車 25 台)、胸部車は 23 台 (含む予備車 25 台)、マンモグラフィー車は 1 台である。

5 その他の主な取り組み

(1) 健康経営優良法人の継続取得への取り組み

4年連続の健康経営優良法人の認定を目指し、中堅職員主体のプロジェクトを活用し、現状分析や具体的な行動計画の策定等、積極的に活動した結果、2021年3月に健康経営優良法人 2021 (大規模法人部門) の認定を取得することができた。しかしながら「ホワイト 500」認定には至らなかったため、今後はこれまで以上の取組体制の強化、支部および施設を含めた協会全体としての取組が不可欠である。